



へいさうらいがん

32

平砂浦海岸

千葉県

- 所在地／館山市藤原ほか
- 規模／幅 0.3km、長さ 4.7km、面積 111ha、樹齢 40～50年
- 指定／南房総国定公園、飛砂防備保安林、潮害防備保安林、保健保安林
- 問合せ／千葉県南部林業事務所森林管理課 電話 04-7092-1318



立地環境

房総の最南端に位置し、南西に弓状に広がる平坦な松林です。ホテルなどの観光施設や道路を、砂、潮から守っています。

松原の今昔物語

たゆみない人々の努力が、砂舞う荒廃地を風光明媚な松林に変えた

平砂浦一帯は強い風が吹く地域です。とくに冬季の風は強く、古くは、風によって運ばれた砂が農地を埋めるなど、この地の人々はたいへんな苦労を強いられてきました。

また、第2次大戦中は軍の演習地として海岸が占拠され、荒涼の地となりました。そこで、昭和24年から県と地元の人々が協力し、砂の移動を抑制する工事と、175万本のクロマツの植栽工事が進められました。

その結果、現在では林帯幅60～300m、樹高1～10m、樹齢40～55年生の松林が形成されています。また、県道南安房公園線（フラワーライン）、南房パラダイスをはじめ、ホテルやゴルフ場などの観光施設、また、平砂浦の長い砂浜と一体をなす豊かな自然景観を形成していることから、「日本の白砂青松100選」にも選定されました。林内に整備された遊歩道は、県内外からの多くの方にも利用されています。

COLUMN

林内にはマツのほか、トベラやマサキなどが見られ、最前線の砂丘部分にはコウボウムギやハマビルガオなどの砂丘地に見られる植物が生育しています。フラワーラインの花壇では四季折々の草花が、また、近隣の南房パラダイスでは国内外約600種の植物が目を楽しませてくれます。平砂浦を一望するならば、館山野鳥の森（千葉県館山市大神宮553）の平砂浦展望台がおすすです。ぜひお立ち寄りください。

ACCESS

- 電車やバスの場合
JR内房線館山駅からJRバスで40分「ファミリーパーク前」下車
- 車の場合
富浦I.C.から館山へ。館山から房総フラワーライン
駐車場有り

